



興こう照しょう寺じ報ほう

平成28年11月

61号



発行 浄土真宗 興 照 寺
〒890-0045 鹿児島市武一丁目25番12号
電話 **099-254-3269** (代)FAX 099-254-0303

一面 銀杏城（熊本城）
二面 親鸞聖人七五〇回忌遠忌以来の京都行き
三面 秋季彼岸法要のお話・浄土真宗豆知識
四面 報恩講お知らせ・平成二十九年のご法事など



十一月初めに熊本に行き、益城や熊本市内を訪れる事になっています。

地震より半年、一部には復興の声も聞こえますが、先日映った益城の様子など見ますと、まだまだ大変な道程だと思いました。

東北の震災の半年後に開かれた全国高校総合文化祭で福島の女子高生が

「福島に生まれて、福島で育って、福島で働いて、福島で結婚をして、福島で子供を育てて、福島で孫を見て、福島で最後を過ごす。それが私の夢なのです。」と言いました。彼女は原発事故で故郷を追われた子でした。でも、私がこの言葉を知った時、まず思ったのは震災が無かった時の彼女の夢は何だったのかなという事でした。

大きな出来事は人の行動も、心の在り方もまた変えていくのではないのでしょうか。しかし、それはまた、人間の根源的なものに立ち戻って行く事でもあるかと思えます。

我々もいつ病になり、死の前に立たされるかわかりません。いや、実際は立っていることを考えないようにしているのかもしれない。

熊本城は別名銀杏城ぎんぎょうじょうとも言われます。

銀杏は成長の早い木です。銀杏が育つように早い復興が望まれます。

「親鸞聖人七五〇回遠忌以来の京都市行き」

平成二十三年から二十四年にかけて催された親鸞聖人七五〇回遠忌法要から早いもので五年の歳月が経ちました。それ以来の京都市行きでした。



興正寺阿弥陀堂内陣

記念法要の時は参詣人も多くゆつくりと御参り出来ずに駆け足のような具合でありましたが今回は興正寺・西本願寺・東本願寺と時間を掛け参らせていただきました。特に各寺での個々の法事法要・永代経・帰敬式などのご縁に遭わせて頂き良き勉強となりました。私共が学んだ龍谷大も西本願寺の境内南側・興正寺の裏側に位置しております。



西本願寺阿弥陀堂内陣正面



重要文化財 龍谷大 講堂

親鸞聖人七五〇回遠忌の記念事業として本山各寺院内陣・外観など大掛りな修復工事を何年もかけて準備し、平成二十三年を迎えました。改めてその荘厳さに加え、手を合わせ合掌させていただきました。



西本願寺阿弥陀堂と御影堂



東本願寺の御影堂と阿弥陀堂

両本願寺の伽藍の違いは阿弥陀堂と御影堂（親鸞聖人の御像を奉るお堂）の位置が南北逆である事でまた御影堂のほうが大きい事が特色です。

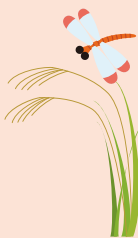
この度の旅行は経本の購入や仏具の下見などが目的でありましたが、時間がありませんでしたので苔寺・桂離宮・念仏寺・東福寺などを見て参りました。

また祇園祭りの時でしたので大変な人混みで紛れぬよう妻と手をつないで歩きました。苔寺は親鸞聖人の師、法然上人が一時住職を勤められた寺院で天台宗のお寺ですが本尊は阿弥陀さまの立像で本堂も外陣も広く浄土宗的な雰囲気、勿論庭の苔もしつとりと良い感覚を浴びていました。また、伏見稲荷の近くの東福寺は隠れた名刹で緑の見事な景観のいい寺院でこれからは紅葉が見事であろうと思います。



苔寺の苔

おかげさまで還暦の年に良い旅をさせて頂き有難い思いであります。



秋季彼岸法要

講師 葦原 江水 先生
(熊本県)

「如来の作願おぼなをたづぬれば 苦悩の有情をすてずして 回向を首としたまいて 大悲信をば成就せり」

阿弥陀さまがご本願をお建てになられたそのお心をたずねてみると、苦しみ悩み、その迷いから離れることのできないこの私を、放っておくことができないからでありました。

そんな私を放っておけないと願ってお建てになり、ご修行下さりまして、そのお救いは南無阿弥陀仏というお六字となつて、この私の上に至り届いてくださる。その南無阿弥陀仏のお働きによつて、この私が仏とならせていただくお救いが浄土真宗のお救いでございませう。

その南無阿弥陀仏はこの私を仏となすことを第一にお誓い下さつて、どこまでもどこまでも見捨てることなくお育てくださるお働き



でございますので、親鸞聖人は南無阿弥陀仏のことを大悲心とお示し下されたのでございます。

阿弥陀さまは真実持たぬがゆえに迷いの世界を離れることができぬ命に、すべての命よ必ず救う、とお約束なされて呼びかけて下さっております。十方衆生よと呼びかけて下さっているそのお呼び声は、他の誰でもないこの私一人をめぐけてのお救い、ご本願でありましたか、と親鸞聖人はよろこばれたのです。

母親が嫁に出た娘に「皆で帰つておいで」と手紙をしたためれば、皆であつても舅や姑に会いたいからではなく、何より娘に会いたいという気持ちのばれましよう。

十方衆生よと呼びかけて下さいます阿弥陀さまでございますが、南無阿弥陀仏とお念仏称えるその中に「我が一人子よあなたに我が名を呼んでほしい」という親心がそこにただかかれてまいるのでございます。

阿弥陀さまが、捨てることは出来ないと至り届いて下さっているのは、南無阿弥陀仏と今ここに念仏称えている私のものでございます。我が一人子よと呼んで下さるそのお呼び声は、親が子を思うがごとく、私が忘れていたとしても忘れては下さしません。それが、縁に触れては南無阿弥陀仏と、「ああ、そういえば、私をどんなことがあつても見捨てん親さまがおつてくださったな」そう気付かされながら、毎日の日暮しを歩ませてもらうばかりであります。(要旨)

浄土真宗 “豆知識”

『往生』

人間にとつて、何よりも大きな恐れは、死なねばならぬという厳粛な事実です。

そのような状況を「死ぬ」という表現を避けて、いつしか「往生」という言葉を用いるようになったのは、浄土教が広まるにつれて、仏の浄土に生まれるためには死という関門を通らねばならないという状況から、往生という美しいひびきを持つことばで表現しようとしたと考えられます。

このことばは、現世を去つて仏の浄土に往つて生まれることを意味しています。とりわけ浄土真宗においては、往生浄土を抜いてその教えを語ることができないほどに重要な意味を持つていることを思えば、私たちにとつて、確かな理解を持つことは極めて大事なことです。

いのちが尽きたとき、如来のめぐみによって間違ひなく真実の浄土に往生して仏と成らせていただき、尽きることはないのちに恵まれる。往生は人間究極のねがいを満たすものであります。そして、われらの往生は、あくまでも「仏の方より」いただくべきであつて、自己の確信の有無によつて決まるものではないのです。



報恩講法要のご案内

- ・ 期日 十一月二十日(日)
- ・ 時間 朝席 九時半よりと
昼席 二時より
- ・ 講師 木村 幸道先生(福岡県)
- ・ 朝席終了後午後一時半までお齋(精進料理)があります。

追弔法要のご案内

報恩講の際、昨年十一月より本年十月までに亡くなられた方々の追弔の法要を午前十一時半より勤めます。ご遺族の方の多数のご参加をお待ちしております。

平成二十九年春季彼岸会法要

- (○のある日時にあります)
- ・ 時間 朝席十時よりと
昼席二時より
- ・ 講師 市川 幸仏先生(山口県)

三月	午前	午後
十七日(金)	○	○
十八日(土)	○	吹上
十九日(日)	吹上	吹上
二十日(月)	○	○
お中日	○	○

平成29年行事予定

一月	一日	修正会(正月法要)
三月	十七日(金) 二十日(月) (月:お中日)	春季彼岸法要
四月	二日(日) 二十二日(土) 二十三日(日)	和順会総会・花祭り・帰敬式 春季永代経法要
八月	十三日(日) 十五日(火)	盆 (一部地域は日が変わります)
九月	二十日(水) 二十三日(土) (土:お中日)	秋季彼岸法要
十月	二十一日(土) 二十二日(日)	秋季永代経法要
十一月	十九日(日)	報恩講・物故者追弔法要
十二月	三十一日	除夜会

花祭り

- ・ 日 四月二日(日)
- ・ 時間 十一時より
- ・ 場所 興照寺本堂
- (和順会総会も合わせて行います)
- ・ ・ ・ ・ 花祭り関係諸募集 ・ ・ ・
- 余興参加者(踊り・カラオケ・詩吟・楽器 演奏)等の参加者を募集します。

帰敬式参加者

帰敬式とは法名を受ける式です。法名は本来生前に受けるものです。是非この機会にお受けください。是非この機会にお受けください。

当寺では、花祭りの際に行っています。是非この機会にお受けください。

帰敬式の受式希望の方、余興参加希望の方は、三月三十日までにご連絡ください。

日赤への寄付のご報告

五月〜八月に賽銭箱に投ぜられた皆様の浄財(一〇五,〇九五円)を熊本地震災義援金として日赤に寄付しました。

平成二十九年のご法事

左表の下の方に亡くなられた方が、それぞれの年回忌法要に当たっておられます。

〈ご法事の日どり、時間、場所等は早めに寺にご相談ください。〉

一周忌	平成二十八年
三回忌	平成二十七年
七回忌	平成二十三年
十三回忌	平成十七年
十七回忌	平成十三年
二十五回忌	平成五年
三十三回忌	昭和六十年
五十回忌	昭和四十三年

あとがき

暑かった夏がやっと終わり、ようやく本格的な秋がやってきました。季節の移り変わりが、昔と違い変わってきたように感じます。地球は大丈夫ですか? 気を付けてください。